

◆社会教育委員会議発『文化力の向上』を命題として「社会教育委員コア一会議」や、「市文化協会との意見交換」の中で確認された共通テーマや共通事項◆

検討議題：「文化力の向上のために何が（何をすることが）必要か」

- ① 文化協会登録団体以外の活動団体を知ること
＝地域で活動している団体の掘り起し
- ② ボランティア活動の拡大と活性化を図ること
＝双方に笑顔あふれる活動のイメージ
- ③ 活動団体間の交流の機会を作ること
＝文化・スポーツ団体の活動内容のデータベース化と交流
- ④ WIN-WINの関係性による横のつながりと、これをつなぐ鍵となる「人」や「グループ」「組織」が必要であること
＝学校と活動団体、異種活動団体間、地域と活動団体等々の双方の思いが重なるつながりづくりと、その間をつなぐ「人」や「組織」「グループ」の存在が不可欠
- ⑤ 活動の場の確保や発表・表現の場の提供が必要であること
＝使いやすい公共施設の検討や、活動場所の探索ツールの作成、利用マナー・利用料金の再考と周知を進めるべきでは
- ⑥ 公民館等の社会教育施設は「文化活動の拠点」であり「生涯学習の拠点」でもあることを再認識すること
＝再認識するところから、新たな展開を図るべきでは
- ⑦ 「人生100年時代」における「文化活動」（スポーツ活動も）の意義を再見直しすること
＝人生100年時代を有意義に生き抜く糧としての「文化活動」を改めて見直す機会が来ている
- ⑧ 文化活動・スポーツ活動は、健康寿命を延ばすことに寄与していることを再認識すること
＝社会教育活動の地道な継続活動と健康との関連を再認識し、地域の元気さにつなげることが大切
- ⑨ （スポーツ活動を含む）文化活動を〈地域の教育力・魅力〉として、地域に育つ子どもたちの成長の糧にすることで地域力の再生産と拡大につながると認識すること
＝地域と学校との連携による子育ての仕組み（「地域とともにある学校づくり」）に中に、文化活動の「力」を注ぎたい。

〈現代課題（地域社会の再構築）を踏まえた国における「文化力」の定義〉

「文化力」とは・・・文化の持つ、人々に元気を与え地域社会を活性化させて、魅力ある社会づくりを推進する力（コミュニティーの向上）である。



※以上をベースとしたイメージ図

[別紙 図]